

自主組織と行政の関係は？



大杖 正彦 議員

町長

一部の事業を委託していく



地域活性化の新しい担い手となるか

【大杖】 自主組織は夢を語り、高齢者・子どもたちが集い、地域の交流と活性化を目的に、「地元のこと、地元の住民で」という強い意欲で取り組んでいる。活動は自主財源を確保し、組織の確立と持続可能な運営の実現が重要である。

自主組織が請け負える町からの委託事業はないか。

【町長】 委託可能な事業として、道路管理・施設管理・農業関係

交付金事務などさまざまな事業を提示し、実施可能な事業を検討してもらおう。住民にはきめ細やかなサービスができ、町は経費削減につながる。

【大杖】 地域の活性化・福祉サービスという目的は同じであれば、その活動内容によっては二重行政と住民の目に映るがどう考えるか。

【町長】 基本的に行政の事業を代わって実施してもらおうので、二重行政にはならない。

町のスポーツ振興は？

町長

スポーツの果たす

役割は大きい

【大杖】 高齢化が進むことで、農業では従事者が減少し、生産量も減る。生産量低下を抑えるには、働き続けることができる健康寿命を延ばすことが大切だ。それにはスポーツ振興が欠かせないと思うが。

【町長】 運動を通しての健康づくりを推進するため、「健康増進事業連絡協議会」を設立した。

【大杖】 本町のスポーツ選手・チームが全国大会に出場が決まった際、全国大会出場の栄誉をたたえる意味で、庁舎の壁に応援幕を垂らし、健闘を祈るなど、地元選手のやる気を喚起してはどうか。

【教育委員長】 体育協会から助成はしているが、垂れ幕などの応援はしていない。選手は栄誉をたたえるところにも、後輩の子どもたちへの励みになるので検討したい。

【大杖】 本町のスポーツ選手・チームが全国大会に出場が決まった際、全国大会出場の栄誉をたたえる意味で、庁舎の壁に応援幕を垂らし、健闘を祈るなど、地元選手のやる気を喚起してはどうか。



ガンバレ 大山の子どもたち